

結成 15 周年記念

ムジカ・ヴィッツ

サマーコンサート 2014

～時代を織りなすアンサンブルの響き～

R. シュトラウス	アンダンテ 遺作 (Hr, Pf)
R. シューマン	おとぎ話 作品 132 (Cl, Va, Pf)
J. フランセ	ファゴットと弦楽のためのディヴェルティメント (Fg, Vn, Va, Vc, Cb)
Y. ケンドラー	ピアノ三重奏曲 “ニーナ” (Vn, Vc, Pf)
F. リース	八重奏曲 変イ長調 作品 128 (Vn, Va, Vc, Cb, Cl, Fg, Hr, Pf)

ヴァイオリン	増尾 朗子
ヴァイオリン	ヨハナン・ケンドラー (賛助出演)
ヴィオラ	吉田 篤
チェロ	羽川 真介
コントラバス	田邊 朋美
クラリネット	勝山 大輔 (賛助出演)
ファゴット	山田 知史
ホルン	福川 伸陽
ピアノ	萩野 陽子

名古屋

7/29(火) 18時45分開演
ザコンサートホール

名古屋・伏見・電気文化会館

地下鉄東山線・鶴舞線「伏見」駅 4番出口より徒歩2分

後援 愛知県/愛知県教育委員会/愛知県文化振興事業団
名古屋市/名古屋市教育委員会/中日新聞社

東京

7/30(水) 18時45分開演
ルーテル市ヶ谷ホール

各線「市ヶ谷」駅 下車 JR 総武線/都営地下鉄 新宿線 より徒歩7分
東京メトロ 有楽町線・南北線 5,6番出口より徒歩約2分

入場料 一般 3,500 円 学生 2,000 円

主催 ムジカ・ヴィッツ

<http://musikerwitz.com>

《チケットの取り扱い》

■電気文化会館チケットセンター (052)204-1133

■ドルチェ楽器名古屋店 (050)5807-3564

■愛知芸術文化センタープレーガイド (052)972-0430

■ドルチェ楽器東京店 (03)5909-1771

■ヤマハプレイガイド (052)201-5152

《お問い合わせ》

ムジカ・ヴィッツを支える会事務局 TEL (090)8552-9908 FAX (058)337-3053

E-mail: musikerwitz2013@gmail.com

ムジカ・ヴィッツ

【ヴィッツ】とは、独語で【気の効いた言葉、洒落】の意味。「音楽から湧き出るウィットを、聴衆と共に分かち合えるコンサートを開きたい・・・」との思いから1999年に結成。本年は結成15周年の記念の年となります。

様々な組み合わせでメンバーがステージに登場するコンサート、それが結成以来ずっと続けてきたムジカ・ヴィッツのスタイルです。

今回のメインは、ベートーヴェンが最も信頼していた友人のF・リース。ベートーヴェンをこよなく尊敬し、支援し続けた音楽家の「八重奏曲 変イ長調 作品128」を演奏します。ムジカ・ヴィッツの活動をこれまで支えてくださった皆様方に、今一度、感謝の気持ちを込めて・・・。

musiker witz

出演者プロフィール



増尾朗子 Akiko Mashio (ヴァイオリン)

京都市堀川高等学校音楽科、東京藝術大学を経て、同大学院音楽研究科修士課程修了。
第9回日本室内楽コンクール入賞。
フィンランドのクフモ室内楽フェスティバルに参加。
1999,2000年パシフィック・ミュージック・フェスティバルに参加。
これまでにヴァイオリンを高田久仁子、橋本寿子、岡山潔、故G.ボッセの各氏に師事。
現在、東京藝術大学音楽研究部非常勤講師を務める傍ら、ソロ、室内楽など幅広く活動している。



賛助出演

ヨハナン・ケンドラー Yohanan Chendler (ヴァイオリン)
イスラエル生まれの作曲家、バイオリニスト。エルサレム音楽舞踊アカデミーでマーク・コビットマンに作曲を師事。彼の数々の作品は、アスペン音楽祭、キジアーナ音楽院などの音楽祭において発表される。
バイオリン奏者としては主に現代音楽に携わる。アメリカの東海岸を拠点に活動するユーヴェンタス現代音楽アンサンブルのバイオリニストとして活躍する。ダニエル・バレンボイム、クルト・マズア、ピエール・ブレーズ、クリストフ・エッシュェンバッハなどの指揮者によるオーケストラに参加。最近ではsound iconや東海岸コンテンポラリー・アンサンブルと共演した。アルバム・レコードとニュー・ダイナミック・レコードによってアメリカ現代音楽作曲家の作品を録音。
ブランダイス大学より音楽理論と作曲の博士号を取得した後、ブランダイス大学、ハーバード大学、クラーク大学で教鞭をとった。
作品はペルベン・ミュージックとルシアン・パディアンより発行されている。



吉田 篤 Atusi Yoshida (ビオラ)

山口県出身。東京藝術大学音楽学部楽理科を経て、同大学院室内楽科ヴィオラ専攻修了。
山口県学生音楽コンクール金賞、コンクール大賞受賞。全日本学生音楽コンクール福岡大会第1位。
全国各地の音楽祭に参加。「カルテット・アーニマ」で松尾財田より音楽助成を受ける。「緑の風音楽賞」受賞。
現在、東京藝術大学管弦楽研究部非常勤講師。
「藝大フィルハーモニア」「東京シンフォニエッタ」「カルテット・アーニマ」「音楽集団「渦々」」メンバー。
また2000年よりタンゴヴァイオリニストとしての活動も始め、2010年にはアルゼンチン・プエノスアイレスでのタンゴフェスティバルに招聘され、好評を博す。
現在「小松真知子とタンゴクリスタル」、「Tango-Jack」「オルケスタ・アウロラ」等、数多くのタンゴバンドのメンバーとして活躍中。



羽川真介 Sinsuke Hagawa (チェロ)

東京藝術大学を経て、同大学院音楽研究科修士課程修了。
大曲新人演奏会にて奨励賞受賞、パシフィック・ミュージック・フェスティバルに参加、首席奏者を務める。学内に「モーニングコンサート」に選ばれ、藝大フィルハーモニアと共演。練馬新人演奏会にて優秀賞受賞、東京ニューシティ管弦楽団と共演。東京ゾリスデンのヨーロッパ公演に出演。
2000年オーストリアのグラーツで行われたIMPULUS現代音楽祭に招待参加。2002年4月より藝大フィルハーモニアにおいて首席奏者を務める。
2001年～2003年国立音楽大学非常勤講師、2001年～2006年東京藝術大学ピアノ科非常勤講師。
これまでに藤原ケイ子、雨田光弘、北本秀樹、河野文昭の各氏に師事。アンサンブルコレディエ、アンサンブル of トウキョウメンバー。室内楽奏者として、ムジカ・ヴィッツ、楓弦楽四重奏団メンバー。東京交響楽団、山形交響楽団などに客演主席として招かれている。
現在東京藝術大学管弦楽部非常勤講師。



田邊朋美 Tomomi Tanabe (コントラバス)

東京藝術大学を経て、同大学院音楽研究科修士課程修了。
在学中安田生命クオリティ・オブ・ライフより奨学金を受ける。
藝大パッサンタタークラブにおいて小林道夫氏の指導のもと、多くのバロック音楽の研究、演奏を行う。
1998年、新星日本交響楽団に入団。室内楽やオリジナル楽器での活動も積極的に行っている。
コントラバスを南出信一、永島義男、Z・A・ティバイの各氏に、ヴィオローネなど古楽演奏法を櫻井茂氏に師事。
アンサンブルジェネシス、ラ・コレガ・ディヴェルテンテ、パッシ・フルメンターティのメンバー。現在東京フィルハーモニー交響楽団コントラバス奏者。



賛助出演

勝山大舗 Daisuke Kachiyama (クラリネット)

12歳よりクラリネットを始める。2004年世田谷学園高等学校卒業。2008年東京音楽大学卒業。
第27回日本管打楽器コンクール入選。第81回日本音楽コンクール第2位入賞。第8回日本クラリネットコンクール第3位入賞。第24回日本木管コンクール第2位入賞。
クラリネットを日向秀司、浜中浩一、亀井良信、加藤明久の各氏に師事。東京俊成ウインドオーケストラを経て現在東京都交響楽団クラリネット奏者。



山田知史 Norihito Yamada (ファゴット)

武蔵野音楽大学を卒業後、ハノーファー音楽芸術大学にて学ぶ。
小沢征爾音楽塾オペラプロジェクト、サイトウ・キネン・フェスティバル松本、東京のオペラの森、ハノーファー北ドイツ放送交響楽団スイスツアー等に参加。
第21回日本管打楽器コンクール第3位入賞。これまでにファゴットを岡崎耕治、ダーク・イエセンの両氏に師事。京都市交響楽団を経て現在東京都交響楽団ファゴット奏者。



福川伸陽 Nobuaki Fukukawa (ホルン)

2008年、第77回日本音楽コンクール第1位。
2003年より、日本フィルハーモニー交響楽団に入団、首席奏者を務めた。ホルンを丸山勉、田中正大、ブルーノ・シュナイダーの各氏に師事。
ソリストとして、モーツァルト、リヒャルト・シュトラウス、ブリテン、オリヴァー・ナッセン、ルース・ギブス（日本初演）等のホルン協奏曲を日本フィルや東京フィル他と共演、つの笛集団などのメンバーとしての室内楽活動も盛んである。
2006年、アフィニス文化財団の奨学金を得てロンドンに留学し、デヴィッド・パイアット、ジョナサン・リプトンの両氏に師事。在学中にロンドン交響楽団に客演。
2010年、CD「Rhapsody in Horn」を2013年「Rhapsody in Horn 2」をキングレコードより発売。
現在、NHK交響楽団首席代行。



萩野陽子 Yoko Hagino (ピアノ)

東京藝術大学を経て、同大学院音楽研究科修士課程修了。
ベーゼンドルファー・ジョイントコンサートに出演。ロンジー音楽院にてヴィクター・ローゼンバウム氏、ボストン音楽院にてチャールズ奨学金を得て、マイケル・ルーウィン氏に師事、アーチストディプロマ取得。
これまでに、ピアノを佐野翠、田辺緑、渡辺健二の各氏に師事。日本モーツァルト音楽コンクール最高位、ニューヨーク室内楽コンクール入賞など国内外のコンクールに多く入賞。
現在はボストン在住、ボストン交響楽団、メトロポリタン・オペラ、同交響楽団のメンバーとの共演、ソリスト、室内楽奏者として各地のオーケストラとも共演している。
ハーバード大学の現代音楽研究科アンサンブル・レジデンスおよびボストンをベースにした現代音楽アンサンブル sound iconのメンバーとして、現在ヨーロッパにて最も注目されている作曲家達の作品の多くをアメリカ初演、現地紙でもその活動が取り上げられ好評を得ている。